

酒船石遺跡応急対策整備事業に伴う基本設計・実施設計等業務委託

仕様書

第1条 適用範囲

本仕様書は、明日香村(以下「委託者」という。)が実施する「酒船石遺跡応急対策整備事業に伴う基本設計・実施設計等業務委託」(以下、「本業務」という。)に適用する。

第2条 業務の目的

本業務は酒船石遺跡応急対策整備検討委員会の指導に基づき、酒船石遺跡の応急対策に伴う遺構の保全・修復に係る基本設計及び実施設計を行うものである。

第3条 業務の機関

委託契約締結日から平成31年3月25日までとする。

第4条 業務の内容

本業務で委託する内容は酒船石遺跡応急対策整備検討委員会の諮問をうけて各関係機関の事前協議を踏まえた基本設計を行うとともに次年度の工事発注に向けた実施設計を行うものである。

(1)設計条件等の整理

1)条件整理

対象地及び周辺の現況踏査、関連資料の整理、目指すべき環境目標などの整備の考え方、導入する機能の諸元や仕様並びに史跡の保存、活用において必要な耐震性能や設備機能の水準などを設計条件として整理するとともに、周辺からの見え方も含めた検討を行うものとする。

2)法令上の諸条件の調査及び関係機関との協議の補助

①法令上の諸条件の整理

構造物並びに土地の形質の変更や屋外の工作物の整備に関する法令及び条例上の制約条件を整理する。

②上下水・雨水排水、電力等の供給状況及び地質調査(ボーリング)の実施さらに関係機関との協議資料の作成

敷地に対する上下水、電力の供給状況を調査し、関係機関との確認・協議資料を作成する。また、地質調査(ボーリング)を実施して地盤の現況地状況の把握及び地形や水利条件について周辺を含めて雨水排水経路等の条件についても関係機関の意向を把握内用や協議のための資料を作成する。

(2)基本設計

1)基本設計の検討

設計条件の整理、法令上の諸条件や関係機関の事前協議結果に基づき基本設計方針案を複数作成した上で総合的に比較検討し、検討委員会に諮った上で取りまとめる。

2)基本設計案の作成

基本設計方針に基づき委託者と協議の上で基本設計案として取りまとめる。

3)概算工事費の算出

基本設計案に基づいて概算工事費を算出する。

(3)実施設計

1)基本的事項の確認と実施設計方針の検討

基本設計案と関係各署や検討委員会での意見を踏まえ、実施設計に意匠・構造・設備などの各要素について基本的事項を確定し、実施設計方針として取りまとめる。

2)実施設計図書の作成

実施設計方針に基づき、委託者と協議の上、技術的な検討、予算との整合の検討等を行い、実施設計図書を作成する。実施設計図書においては、特に遠景・中景・近景の視点や周辺遺構との連続性に留意した素材の比較検討を行うとともに、目的物の細部の形状・仕様・材料・広報と品質管理について、検討委員会の意見を踏まえて設計図書を作成する。

3)工事費の算出

実施設計図書に基づく修復・復元整備工事にかかる費用を算出する。

4)設計説明書の作成

設計意図及び実施設計内容についてとりまとめた設計説明書を作成する。

(4)検討委員会資料の作成

上記(1)(2)(3)の各段階において、別途委託者が実施する「酒船石遺跡応急対策整備検討委員会(以下「検討委員会」という。)」に諮るための資料を作成する。

第5条 協議打ち合わせ

着手時、中間時(3回)、納品時の5回とする。

第6条 成果品

成果品は次のとおりとする。

(1)報告書

① 基本設計説明書

② 実施設計説明書

③ 鳥瞰図等

・形式：A4ファイル 部数：2部

(2)基本設計図書

①史跡指定区域内及び関連工事に係る遺構整備平面図・断面図・構造図等

②修復・復元整備の意匠図・構造図等

・形式：A3ファイル 部数：2部

(3)実施設計図書

以下の工事に係る設計図書 一式

・史跡指定区域内及び関連工事について

・修復・復元整備に係る工事について

・形式A3ファイル 部数：2部

(4)鳥瞰図

・整備イメージを明確に理解できるアングルからの鳥瞰図(着色)を作成する。

(5)電子データ

・形式：CD または DVD 部数：正副2部

第7条 使用する主な図書

・『酒船石遺跡発掘調査報告書-付、飛鳥東垣内遺跡・飛鳥宮ノ下遺跡-』
明日香村文化財調査報告書第4集 明日香村教育委員会

第8条 補則

本特記仕様書に定めのない事項については発注者と協議による。